

## 宮城県に関連のある16ミリフィルム

| 整理番号 | タイトル          | サブタイトル                     | 映像                   | 上映時間 | 資料の概要  |
|------|---------------|----------------------------|----------------------|------|--|
| 入力説明 |               |                            | 1・カラー 2・一部カラー 3・モノクロ |      | ※No.1～No.210までの県資料記載のもの追加  |
| 119  | ガンをなくそうキャンペーン | あるガン患者の記録                  | 3                    | 0:25 | 定期検診による胃がんの早期発見、早期治療による回復までの患者の心の葛藤の様子を映す  |
| 125  | 宮城県政ニュース      | 足跡を追う(125と128は同一と思われる)     | 3                    |      | 犯罪の増加により鑑識活動の重要性が増す。足跡鑑定の方法  |
| 126  | 温排水           |                            | 1                    | 0:14 | 原発から排出される暖かい海水を温排水という。およそ7度高くなっている。この温排水の海での拡散の様子。自然環境に与える影響について調査が進んでいる   |
| 128  | 宮城県政ニュース      | 足跡を追う(125と128は同一と思われる)     | 3                    | 0:13 | 刑事事件発生と同時に警察は犯人検挙のために鑑識作業から始まる。一人の鑑識官の仕事を通じて操作の様子を紹介したもの   |
| 129  | 宮城県政ニュース      | のら犬追放                      | 3                    | 0:13 | 飼い犬は必ずつないでおくことという条例に基づいて捕獲している。かみついた犬は保健所で狂犬病の検査をする。無責任な飼い主のために放浪犬が増加している。犬の幸福は飼い主の責任と良識によって守られる                     |
| 131  | 宮城県政ニュース      | 走るキッチンカー                   | 3                    | 0:13 | 昭和36年県民の食生活と台所の改善を目的とした栄養指導車を導入し県内各地を巡回して栄養改善の実施指導をしている。   |
| 135A | 伸びゆく宮城        | (135Aと135Bは連続)             | 1                    | 0:39 | 昭和30年代の高度成長期の宮城県は東北6県での政治経済の要となり発展をとげた。そして、その後のインフラ整備の様子と伴う全産業の発展の様子を描いたもの   |
| 135B | 伸びゆく宮城        | (135Aと135Bは連続)             | 1                    | 0:39 | No.136と同じ  |
| 136B | 伸びゆく宮城県       | (136Aと136Bは連続)             | 1                    | 0:39 | 仙台湾地区が新産業都の指定を受けた宮城県が「県政発展計画」によって、S50年に実現をめざす未来の姿を紹介する。(未来なので必ずしも県内のみで撮っていたい?)ナレーションは城達也?                            |
| 137  | 伸びゆく宮城 図説編    |                            | 1                    | 0:19 | もつばら県政発展計画の説明と、昭和50年の目標数値を図説を多用して解説。(実写映像はほとんどなし) ("構想"方で、他の地域の映像も多し)  |
| 144  | 原子力と環境        |                            | 1                    | 0:28 | 原子力発電所が環境に与える影響の中で、特に放射線と汚排水について考える。スタッフクレジット、一番最後、ナレーション三国一郎  |
| 159  | がけ崩れ          |                            | 1                    | 0:20 | 昭和40年代後半、全国各地で相次いだがけ崩れによる被害。それに対して撮られている対策の数々を紹介   |
| 164  | 宮城県政ニュース      | 危険がいっぱい人と車(164と165は同一)     | 3                    | 0:15 | 一向に減らない交通事故とその犠牲者、その宮城県内における対策を特に夜間、老人、酒、子どもの自転車について紹介する   |
| 165  | 宮城県政ニュース      | 危険がいっぱい人と車(164と165は同一)     | 3                    | 0:15 | 自動車やオートバイなどの増加に伴って交通事故も急増した。事故になる要因分析をすると、高齢者の交通マナーの欠如や子ども達の無謀な自転車運転、そして酒酔い運転があった。運転者、歩行者の譲り合いの心と交通安全ルールを広めることにあると説く |
| 167  | 宮城県政ニュース      | ガンとの戦い                     | 3                    | 0:14 | ガン撲滅のためには早期発見が不可欠。宮城県では国内初の移動検診車を導入し、検診率を上げる取り組みを紹介。特にガンを克服した人達の体験談なども紹介してガン検診を受けようと呼ぶ                               |
| 168  | 若い力への道        |                            | 1                    | 0:16 | 日本からの海外協力隊の派遣訓練を通して、心構えと実践内容の習得の様子   |
| 169  | 宮城県政ニュース      | 宮城の職業訓練校 技術者への近道           | 1                    | 0:14 | 印刷工の一訓練生の目を通して、職業訓練学校での各種技能習得のための訓練の様子   |
| 170  | 詩聖 晩翠と荒城の月    |                            | 3                    | 0:34 | 宮城が生んだ詩人、土井晩翠の生涯を県内外のゆかりの地名や代表的な作品を特に「荒城の月」を中心に紹介しながら振り返る。   |
| 171  | 私たちの県政        |                            | 1                    | 0:29 | 県政発展計画の基づく過去から未来への進展予想。県政の仕組み―県庁の機構と各部局の仕事と活動内容の説明   |
| 173  | 宮城県政ニュース      | 育てる漁業                      | 3                    | 0:15 | ・漁業の海流調査および汚染調査 ・わかめ、かき、ノリの養殖管理栽培による病害、要害の点検。ニジマスの養殖他 ・にじますの海水養殖他 管理漁場の開拓、拡大への取り組み                                   |
| 175  | 地域社会と私たち      | (175, 176, 177は同一)         | 1                    | 0:13 | 地域社会を住みやすくするためにどうすれば良いか。人と人の心のふれあいの欠乏や公害問題の発生する現代に「新しい心のふるさと」をつくっていかうとする様子   |
| 176  | 地域社会と私たち      | (175, 176, 177は同一)         | 1                    | 0:13 | No.175と同じ内容。新しいふるさとづくりの各地での協働 (No.175より映像は良好)  |
| 177  | 地域社会と私たち      | (175, 176, 177は同一)         | 1                    | 0:13 | No.175, 176と同内容。新しいふるさとづくり(映像としては一番良好)   |
| 179  | エア巻 要再点検      |                            |                      |      |  |
| 180  | 宮城県政ニュース      | 地元企業へ若い力を                  | 1                    | 0:13 | 高校生達の就職希望状況(大企業か地元の中小企業か)地元時計会社工場の作業と状況。タイヤ工場、職業訓練校の様子   |
| 185  | 水とその利用        |                            | 1                    | 0:09 | 水は文化のバロメーターといわれるくらいに水の需要は年々増加の一途をたどっている。宮城県ではその需要に応えるため水源確保や有効利用するための方策をたて取り組んでいる。その様子を紹介したもの                        |
| 186  | 新しいふるさとづくり    | 宮城県長期総合計画                  | 1                    | 0:10 | 昭和48年の石油ショックを契機に宮城県では県民参加による新しいふるさとづくりのために、昭和65年完成の新長期総合計画を作成、スタートさせた。その計画の内容を紹介したもの                                 |
| 189  | 車椅子に生きる       | (189と189ケ2は同一 174も同じと思われる) | 1                    | 0:14 | 交通事故などで車椅子生活を余儀なくされた人達の自立のために、障害者だけの工場が全国に先駆けて県内に設立された。そこで働く人達の様子や運営の様子を紹介したもの。何より自立のために大切なことは障害者を受け入れる社会整備であると説く    |
| 190  | あすへの漁業        |                            | 1                    | 0:14 | 将来に向けた資源培養型の栽培漁業のけいかく、推進、取り組みの様子   |
| 191  | 光明の子供たち       | (191と192は部分同一)             | 1                    | 0:13 | 障害を持つ子供達への養護教育の一環として、一般社会へ順応するための多種多様な訓練へ取り組む様子  |
| 198  | 宮城の花弁         | 新しい農業と取り組む                 | 1                    | 0:15 | 農業の新しい形として若者たちを中心として花卉栽培が始まった。シクラメンの鉢植え、カーネーション、菊などのハウス栽培、流通機構の整備、試験場の?立、コンクールの実施など、新しい農業として期待されている。                 |

| 整理番号 | タイトル                            | サブタイトル                                  | 映像                   | 上映時間 | 資料の概要   |
|------|---------------------------------|---|----------------------|------|---|
| 入力説明 |                                 |   | 1・カラー 2・一部カラー 3・モノクロ |      | ※No.1～No.210までの県資料記載のものの追加  |
| 201  | 企業の技術カウンセラー                     |   | 1                    | 0:15 | 宮城県工業技術センターの役割とその活動内容。企業の要望に応える技術相談、巡回指導、受託試験、研修・講習会の実施。機械・化学建設材料分野での企業要望による測定分析及び伝統的工業デザイン分野での支援   |
| 210  | 育てる漁業                           |   | 1                    | 0:15 | 県の漁業は石巻、女川、気仙沼などの主要漁港が有り沿岸漁業を支えてきた。しかし人手不足等により年々漁獲量は減る傾向になった。水産試験場の主導で獲る漁業から育てる漁業へ転換がはじまった。水産試験場の取り組みを紹介したもの。   |
| 212  | あすの農業と若い仲間                      |   | 1                    | 0:14 | 宮城県の農業は稲作中心であった。東北新幹線や自動車道の建設工事が進み交通ネットワークが広がる中、稲作は量から質へ、そして多角化へと転換期を迎える。後継者となる若者達は仲間を募り各々の技術向上を図る。その様子を描く。   |
| 213  | あすの農業と若い仲間                      |   | 1                    | 0:15 | 米作から適地適作農業への転換、農業後継者の育成。機械化、効率化への若者の参加(花卉、畜産、果樹なども)   |
| 214  | あすの農業と若い仲間                      |   | 1                    | 0:15 | 米作から適地適作農業への転換、農業後継者の育成。機械化、効率化への若者の参加(花卉、畜産、果樹なども)※フィルムNo.213と同じ内容   |
| 215  | あすの農業と若い仲間                      |   | 1                    | 0:15 | ※フィルムNo.213、214と同じ内容<br>稲作に頼る宮城の農業を花、畜産、果樹など、バランスにとれたものに転換しようという取り組み。   |
| 220  | 夜のパトロール(シネスコ版)                  | (219と220は同一)                            | 1                    | 0:10 | 警察官の夜のパトロールの様子。110番が入った場合の指令体制  |
| 226  | 近代化をめざして                        | 宮城の企業(225と226と227は同一と思われる)              | 1                    | 0:13 | 中小企業の協業化、経営の近代化、融資、情報提供などの取り組み(協同組合など) 団結と大和の大切さ。交通網の整備、工業団地の建設などで発展が望まれる   |
| 229  | みのり                             | ふるさと農業(228と229は同一)                      | 1                    | 0:09 | 最初の部分がなし。生産性の高い農業を行うのには(土)。化学肥料の使いすぎ→ 家畜の糞尿を堆肥化し使う一稲、わらの提供。みそ、野菜の時給、伝統工芸の伝承、昔の農業の良さあを現代に取り入れながらも他業種との格差をなくす   |
| 232  | すすんでスポーツを                       | (231と232は同一)                            | 1                    | 0:13 | スポーツとは何かと問われれば、体力作り、健康作りと人々はいう。しかし積極的に取り組んでいる人は多くなかった。県民の運動不足解消のため、施設の充実や指導者の養成など、県の取り組みなどを紹介(フィルムNo.231と内容同じ)  |
| 235  | 県政ニュース                          | あなたもわたしもボランティア(234と235は同一)              | 1                    | 0:14 | 県社会福祉協議会のボランティアセンター、ボランティアスクールの開催、善意銀行、各地のボランティア活動の様子と今後のボランティア活動への呼びかけ   |
| 242  | 新しいふるさとづくり                      | 宮城県政新長期総合計画                             | 1                    | 0:10 | 昭和65年を目標とした「新しいふるさとづくり」の各産業における諸政策の紹介   |
| 243B | S55 12/2(火)凍み豆腐(1、05フィルム本体の文字より | 宮城年新長期総合計画(ワイド版)(243(1本もの)に243Bがつないである) | 1                    | 0:01 | 凍み豆腐作り(表に干すまで)。ミヤギテレビのニュースのための映像か?(なぜか紛れ込んだらしい)1980、12、2(火)が放送日か?   |
| 244A | 1978年宮城県沖地震                     |   | 1                    | 0:19 | 1978年宮城県沖地震による被害の様子。ビル、家屋の崩壊、地割れ、ガス港湾、道路用水、川等の映像。全国各地からの職員の派遣、全面復旧までの日数など1ヶ月間の様子と今後の課題。   |
| 244B | 1978年宮城県沖地震                     |   |                      | 0:18 | 1978年宮城県沖地震による被害状況など。1978年発生した宮城県沖地震の被害の状況を記録したもの   |
| 246  | 健やかに育て宮城の子                      |   | 1                    | 0:10 | 時代の変化と共に子供達を取り巻く環境も変化している。子供達を健全に育成するために社会全体で育成の様子や施設などを紹介している。   |
| 247  | 私たちの水                           |   | 1                    | 0:20 | 県上水道の整備、広域給水源の確保のための河川の整備、ダム建設による取水計画を将来に向けて推進している。   |
| 250  | さけの旅立ち                          |   | 1                    | 0:19 | サケの生態を利用して人工的に採卵から交配、稚魚の放流、そして再び川に上って来る。人とサケのかかわりを紹介している。   |
| 258  | 白いファンタジア                        | みやぎのスキー場                                | 1                    | 0:15 | みやぎ県にあるスキー場の紹介、スキー場の職員は地元の人々  |
| 259  | ～脱スパイク～冬道の安全運転                  | 交通安全キャンペーン誌シグナル                         | 1                    | 0:20 | スタッドレスタイヤの利用の促進<br>冬道でのブレーキ操作、カーブ走行等の注意<br>冬道の安全走行  |
| 260  | のびゆくふるさとみやぎ                     |   | 1                    | 0:21 | 21世紀に向けて、住みやすい、生活しやすい新しいふるさと作りを産学官一体となって町おこし地域おこしの様子を紹介。  |
| 265  | 脱スパイク みやぎ                       | ～快適な生活環境を～                              | 1                    | 0:24 | スパイクタイヤ装着と煤塵量の変化、道路補修の費用、健康被害の実態報告→脱スパイクへの行動開始、ドライバーへの講習、禁止区間の制定など、1991年3月末で販売中止、スタッドレスタイヤの仕組み、使用しての感想  |
| 266  | 星にあこがれ海に学ぶ                      | 第2回宮城県青年の船                              | 1                    | 0:34 | 第二回目の青年の船としてフィリピンに向かうことになった青年達の船内での活動や現地での青年達との交流の様子を描いたもの  |
| 267  | 大沼知事を悼む                         |   | 3                    | 0:14 | 昭和34年に急逝した大沼宮城県知事の追悼フィルム。過去の県政ニュースと争議の映像で構成   |
| 270  | タイトル欠                           | (緑の郷土)知事説明分 (269の一部か?)                  | 3                    | 0:09 | 宮城県内の林業について(植林などの状況) 治山治水事業   |
| 271  | 新しいふるさとづくり                      |   | 1                    | 0:27 | 昭和60年を目標とした長期総合計画に基づく、県民へのインタビュー、県土の航空撮影。自然環境への取り組み。農業、水産業、酪農の今後。交通網の整備と内陸地のインダストリアルパークの建設。多賀城等の歴史と発掘。子供達の未来の夢の絵の制作。障害施設等の福祉施設の整備。健康、安全、教育、快適、安らぎを生産にわたって県民に保障する県づくりの説明(2013年資料より県政ニュースNo.149と推定。尺が異なる。No.149は10分間) |
| 272  | 視聴覚教育合同全国大会アピール                 | (右ローラーケースより 273と対)                      | 1                    | 0:04 | 昭和48年(1973)に宮城県の(会場 県民会館)で行われた上大会で、オープニング映像として使われたと思われる映像。二台の映写機を並べ別々のフィルムを同時にスタートさせ、ワイドサイズで見せる。その右映写機用のフィルム。海の日の出、浜の親子? 幼稚園の子ども、LL、教官、パレード、伝統芸能、自然、土手の子ども→育てるために本質を理解し、果敢な利用法(右側) ?のアピール(?)の画面                     |

| 整理番号 | タイトル              | サブタイトル               | 映像                   | 上映時間 | 資料の概要   |
|------|-------------------|----------------------|----------------------|------|---|
| 入力説明 |                   |                      | 1・カラー 2・一部カラー 3・モノクロ |      | ※No.1～No.210までの県資料記載のもの追加   |
| 273A | 視聴覚教育合同全国大会アピール   | (左ロールケースより 272と対)    | 1                    | 0:04 | 昭和48年(1973)に宮城県で行われた上大会の宣言用のフィルムと思われる。二台の映写機を使ったワイド映像。その左側映写機用のフィルム。海、浜辺の親子、日の出、どこかの幼稚園、オールヘッドスコープ、LL教室、民族伝統芸能、宮城(?)の自然、土手の子供達、アピール(左側一豊かな人間を視聴覚教育の教材教具の効を極めよう)、イメージ???(フィルム構成 音か?) |
| 273B | 視聴覚教育合同全国大会アピール   | (左ロール 273Aと同一)       | 1                    | 0:04 | 視聴覚教育の教材フィルムと思われる。左右の画面のマルチ投映に使用したもの?   |
| 279  | 北へ向かって Part2      |                      | 1                    | 0:25 | タレント?の白井京子が東北各地(各県1箇所?)観光地や名物を紹介する。冒頭に「いい日旅立ち DISCOVER JAPAN2」のロゴ。最初と最後にだけ淀川長治が顔を見せる。   |
| 311  | 冬のみやぎ             | (311と312は同一と思われる)    | 1                    | 0:29 | 宮城県の冬の温泉、こけし、スキー場の紹介。昭和40年 観光映画コンクール優秀賞受賞作品   |
| 318  | みやぎ 海と山           | (317と318は同一と思われる)    | 1                    | 0:31 | 宮城県内各地の名所旧跡、観光地、祭事、産業等を紹介し、観光客の誘致を計る。昭和41年度映画コンクール奨励賞受賞。冬の風景はなし(撮影は春か秋か?)   |
| 324  | こけしのふるさと          |                      | 1                    | 0:11 | 宮城県の各地(温泉地?)に残るこけしや、その職人達を紹介する  |
| 617  | 津波記録(缶のタイトルより)    |                      | 2                    | 0:03 | S35のチリ地震津波関係の映像をつなぎ合わせたもの?(音声がないのでTVのものか?)<br>空撮(白黒)、津波の時の日本のようす(水が引いて押し寄せて、沈む街)、新たに足した碑の上で遊ぶ子供。<br>元志津川教育委員会所有(フィルムのリールより)   |
| 618  | 宮城県政ニュース 第78号     |                      | 3                    | 0:09 | 1440分は24時間の分数。この時間を有効に使おうがテーマ。市電の出勤風景、団地でのおしゃべり、ムダな会議等々を映像で紹介。皆で時間を大切にを訴えている。   |
| 619  | 明日への漁業(部分)        |                      | 1                    | 0:02 | 宮城の養殖漁業→北洋トロール船の映像→(突然)終わりの画面となる。(ニュースの一部分のみ)   |
| 620  | 宮城県政ニュース 第29号(部分) |                      | 3                    | 0:02 | 「開拓地のこの頃」入植して13年余りたった栗駒耕映地区の様子  |
| 624  | 宮城県政ニュース          | 幸せを守るために 宮城県総合福祉センター | 1                    | 0:15 | 「宮城県総合福祉センター」の紹介。児童部、厚生部、精神衛生部の3部からなる。「心の病気」の相談が急増している。福祉事務所や民生委員、福祉施設との連絡を密にし、生活指導や家庭環境の改善に努めている。  |
| 625  | 宮城県政ニュース          | 宮城の職業訓練校 技能者への近道     | 1                    | 0:14 | 凸版印刷で働く印刷工が訓練校での1年を思い出す形で県立の職業訓練校を紹介する。県内に7校、いろいろな科がある。最初の6か月は教室で基礎知識も身につけ、その後6か月は実施作業で技術を習得する。寄宿舎もある。訓練校卒業者は職場で上司の評価も高い。配管科にも女子もいる。  |
| 637  | 津波記録(缶のタイトルより)    |                      | 2                    | 0:03 | S35のチリ地震津波関係の映像をつなぎ合わせたもの?(音声がないのでTVのものか?)<br>空撮(白黒)、津波の時の日本のようす(水が引いて押し寄せて、沈む街)、新たに足した碑の上で遊ぶ子供。<br>元志津川教育委員会所有(フィルムのリールより)   |
| 1292 | 私たちは訴える           |                      | 1                    | 0:20 | 仙台市立病院の記録<br>交通事故による被害者の記録<br>事故→入院→手術→治療→退院→自宅   |
| 2154 | 宮城ニュース 27号        |                      | 3                    | 0:01 | 中立国首脳会議   |